



平成 20 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 石光商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森本 茂
 (JASDAQ・コード: 2750)
 問合せ先 経営企画室長 前田 繁幸
 (電話番号 078-861-7828)

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 (連結・個別) 業績予想との差異および平成 21 年 3 月期 通期 (連結・個別) 業績予想の修正ならびに役員報酬減額に関するお知らせ

I. 平成21年3月期 第2四半期累計期間 (連結・個別) 業績予想との差異に関するお知らせ

平成21年3月期 第2四半期累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日) の業績について、平成20年9月29日付「債権の取立不能または取立遅延のおそれおよび平成21年3月期第2四半期累計期間ならびに通期の業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想と差異が発生しましたので下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成21年3月期 第2四半期業績予想との差異 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	18,699	△218	△291	△154
今回修正予想(B)	18,723	△356	△447	△335
増減額(B-A)	24	△138	△156	△181
増減率	0.1%	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	17,750	△32	0	△110

(2) 個別

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	18,684	△178	△250	△150
今回修正予想(B)	18,492	△353	△440	△338
増減額(B-A)	△191	△174	△190	△187
増減率	△1.0%	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	17,577	△74	△86	△207

2. 差異の理由

(1) 個別業績予想差異の理由

売上高につきましては、主に冷凍食品の中で、食品メーカー向けのタコ加工品が原料の不漁により減少したことおよび冷凍調理加工品が中国産製品に対する警戒感から減少したことにより前回予想を下回り18,492百万円となりました。

営業損益につきましては、売上高の減少に加え、前回予想時には不確定であった取立不能の見込額を当第2四半期決算において再計算した結果、一般債権に対する貸倒実績率が上昇し、貸倒引当金繰入額が124百万円増加いたしました。これを販売費および一般管理費に追加計上したため353百万円の損失となりました。

経常損益につきましても、主に貸倒実績率の上昇による割引手形に係る保証債務費用を営業外費用に追加計上することにより440百万円の損失となりました。

四半期純損益につきましては、主に上記理由によるものであります。

(2) 連結業績予想差異の理由

売上高につきましては、前回予想を若干上回りました。

利益面につきましては、主に個別業績予想との差異によるものであります。

なお、個別業績予想差異との間には、予想の計算期間の相違によるものが含まれております。

II. 平成21年3月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想について、平成20年9月29日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成21年3月期通期業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	38,402	211	91	70
今回修正予想(B)	38,504	254	131	73
増減額(B-A)	102	42	39	2
増減率	0.3%	20.1%	43.7%	4.0%
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	36,657	△3	△63	△155

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	38,134	144	49	27
今回修正予想(B)	38,021	150	55	31
増減額(B-A)	△113	6	5	4
増減率	△0.3%	4.2%	11.5%	16.2%
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	36,328	△86	△171	△261

2. 修正の理由

(1) 個別業績予想修正の理由

売上高につきましては、「I. 平成 21 年 3 月期 第 2 四半期累計期間（連結・個別）業績予想との差異に関するお知らせ」の理由に加え、プレミアムコーヒー、コーヒーバッグ、紅茶原料および紅茶製品の増加が見込まれるため 38,021 百万円となる見込みであります。

営業利益および経常利益につきましては、上記理由に加え、下期において役員報酬の減額、在庫削減による物流費の低減等を行い、販売費および一般管理費 61 百万円圧縮しそれぞれ 150 百万円、55 百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては上記理由に加え、法人税等調整額の見直しにより 31 百万円となる見込みであります。

(2) 連結業績予想修正の理由

売上高につきましては、前回予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、主に個別業績予想との差異によるものであります。

なお、個別業績予想修正との間には、予想の計算期間の相違によるものが含まれております。

III. 役員報酬減額に関するお知らせ

第 2 四半期累計期間の業績が計画を下回る結果となりましたことを真摯に受け止め、経営責任を明確化させるため、平成 20 年 10 月に遡り役員報酬を減額することにいたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

1. 役員報酬減額の内容

代表取締役：月額報酬の 50%を減額
常務取締役：月額報酬の 20%を減額
取締役：月額報酬の 10%を減額

2. 対象期間

平成 20 年 10 月より平成 21 年 3 月まで

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上